

# 道の駅周辺事業に対する思いは

近藤 武議員



活力のあるまちづくりにつなげていく  
市長



▲現在の道の駅の状況

**問** 令和5年度の事業計画と費用は。

**答** 「道の駅リニューアル」では、24時間トイレ、駐車場の整備、「周辺の都市公園整備」では、用地取得、排水路工事及び造成工事等を実施予定。関係予算として、約12億3千万円。

**問** 基本設計時の概算事業費から実施設計後、どう変わったか。また、市の実質負担額は、令和4

年6月議会で約18億1千万円を見込んでいたが、変更は。

**答** 事業費総額約49億円に対し、現時点の財源内訳は、国・県補助金約5億円、地方債約40億円、一般財源約4億円の見込み。地方債は合併特別債を活用し、市の実質負担額は、約16億円を見込んでいる。

**問** 市内全体での都市公園の面積と状況は。

**答** 住民一人あたりの都市公園の標準面積は満たされていない。

**問** 道の駅周辺事業に対する市長の思いは。

**答** この地域の特性を生かした観光拠点を目指す。開駅当初から地域振興の核を担う役割をはたしてきたが、時代の変化とともに利用者のニーズにも変化がある。今後まちづくりの核として、市内外の方々に、訪れてもらい、活力あるまちづくりにつなげたい。

市街化へ向け  
県との協議は

**問** 市街地拡大へ、県との協議は。

**答** 愛西市都市計画マスタープランに基づき、県の「市町村まちづくり支援窓口」に事業手法など相談し、事業化に向けた検討を進めている。

**問** 計画的なまちづくりを進めるために市街化近郊地域の方々、地権者との意見交換は。

**答** 令和5年度に市街地整備に向けた事業化調査を行う。市内の各駅周辺部の現状分析、課題抽出をし、優先的に市街地整備を進めるべき拠点を選定する。その後、選定した地域の方々との意見交換をする予定。